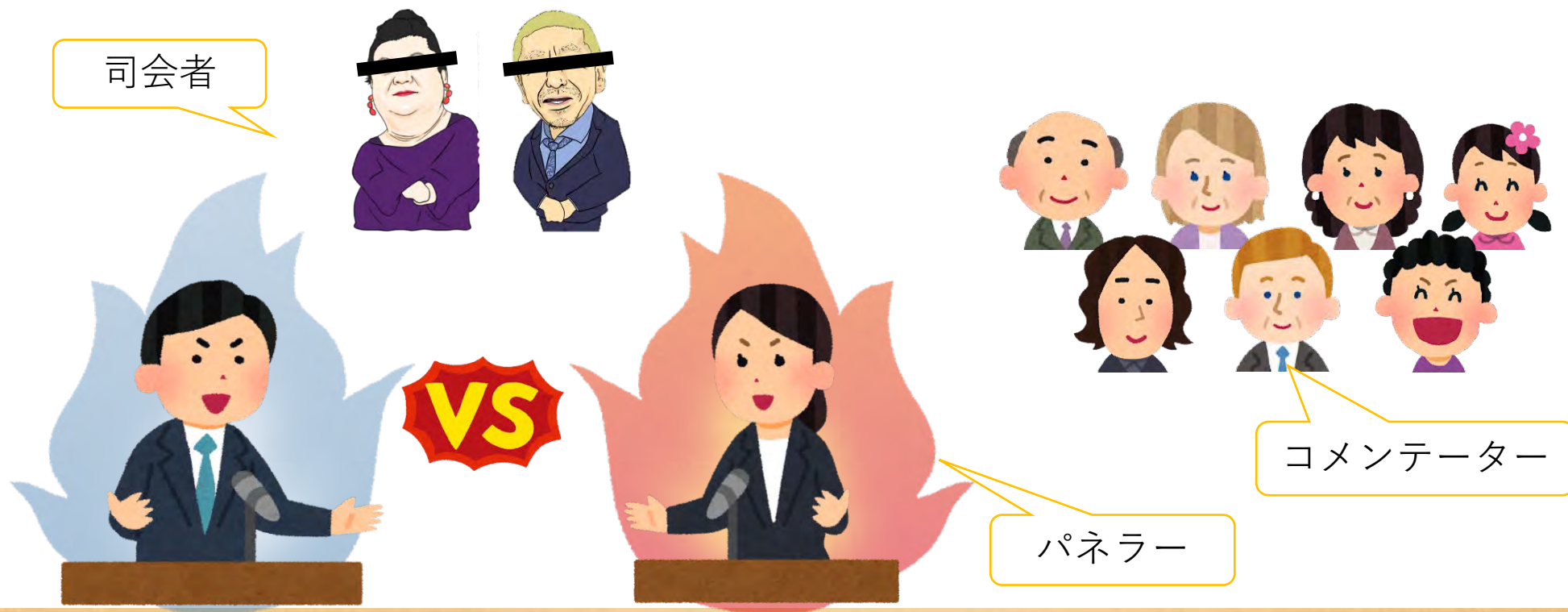


食に関する問題のTV討論番組

どのような番組か？

- 地上波テレビ特番（イメージはアメリカの大統領候補者討論会）
- パネラー：消費者団体の方、食品安全委員会の方
司会者：中立的な目線を持ち、議論が白熱しすぎても治められる方
コメンテーター：様々な年代の方（年配者、主婦、外国人など多様性を意識）
- 主催：農林水産省FCP



食に関する問題のTV討論番組

なぜ「TV」で「討論」とするのか？

- 関心のある人だけではなく、今まで関心が低い人にも興味を持ってほしいので、大勢の人に届きやすい地上波テレビ番組
- 賛成派／反対派それぞれの極論を聞くことで、関心のない人の関心を引くことができる

テーマ

- 食品添加物って安全なの？
- フードロス⇒期限切れ寸前の食品を値引きしてまで売るか、それとも廃棄するか？
- 野菜の個包装って必要？
他には…「うま味調味料の是非」「孤食はなぜいけないのか？」



添加物って「体に良くない」ってイメージだったけど、
案外イメージだけなのかも知れないわねえ。。



俺、人参とか大根は、
真っ直ぐなやつ取ってまうなあ。。



社会課題を解決するためには、消費者を巻き込むことが重要。

そのために『企業・消費者間のギャップをゼロにする』ことを目的とした具体的な取組みとして、以下の2つを提案。

『企業・消費者間のギャップをゼロにする』ための具体的な取組み

① 食のテーマパークの設立



▶ 消費者とのコミュニケーション

② 食に関する問題のTV討論番組



▶ 消費者への情報発信

結論

食を取り巻く課題解決のためには…

今後も企業として、消費者を巻き込むための取組みを続けていくことが必要。

